FERRIS UNIVERSITY

2026 年度 海外現地実習（オーストラリア） 参加レポート

グローバル教養学部 国際社会学科 2 年

研修に参加した理由や目的

今回の研修に参加した理由は、国際社会の多様性を実際に体験し、英語で自分の考えを伝える力を高めるためでした。大学で異文化理解の重要性を学ぶ中で、知識として理解するだけでは不十分であり、現地で生活し交流する経験が必要だと感じていました。多文化社会であるオーストラリアは、異なる背景を持つ人々が共存しており、国際的な場で求められる柔軟なコミュニケーション力を養う環境として最適だと考えました。

また、以前海外で自分の意見を英語で伝えられなかった経験から実用的な英語力を身に付けたいという課題意識もありました。短期留学を通じて学校では得られない気づきを得て、今後の学びやキャリア形成に生かすことを目的として参加しました。

研修を通じて経験したこと・気づいたこと・学んだこと

今回の研修では、多文化社会で生活する中で、異なる価値観を持つ人々とかかわる難しさと面白さを実感しました。授業やホームステイを通して英語を使う場面が日常的に生まれ、これまで知識としての英語に偏っていた自分に気づくことができました。特に、自分の意見を英語で伝える際には語彙だけでなく、相手の背景を踏まえた伝え方が重要であることを学びました。また、文化の違いから生まれる誤解やズレを経験したことで、相手を理解しようとする姿勢の大切さを強く感じました。

多様な人々が共存する環境で過ごした時間は、柔軟なコミュニケーション力を身に付ける必要性を改めて認識する機会となりました。

今後の目標や研修参加を検討している方へのアドバイス

研修を通して、異文化の中で自分の考えを言語化する難しさと、その過程で得られる成長の大きさを実感することができました。今後は、日常的に英語を使う機会を増やし、研修で得た気づきを継続的な学習につなげたいと考えています。また、異なる価値観を持つ人々と協働する経験を積み、国際的な環境でも主体的に行動できる力を高めることを目標としています。

研修参加を検討している人には、完璧さよりもまず一歩踏み出す姿勢を大切にしてほしいと思います。言語や文化の壁に戸惑う場面は必ずありますが、その経験こそが学びを深めると思います。積極的に挑戦することで自分の可能性が大きく広がると思います。

FERRIS UNIVERSITY











